

# 肝付町ってどんなところ？ - 新人町職員から見たまち -

1 年を振り返る機会も多い12月。あらためてみなさんが暮らしているこの肝付町について考えてもらいたいと、今年、町職員として採用されて町で働く9名に町について聞いてみました。

町内外出身の20代から30代の若い人たちは、町のどういうところに魅力を感じ、知ってほしいと考えているのか。また、町職員としてどのような職場で働いているのかを紹介します。

○ 内之浦海岸は眺めているだけで気分が癒やされます。

○ 階段で登った叶岳からの眺めには感動しました



○ 塚崎の大楠：圧倒される力強さや雰囲気がありますが、パワーを貰えます。また、ひょいとトトロが出てくるのではないかと想像してしまいます。

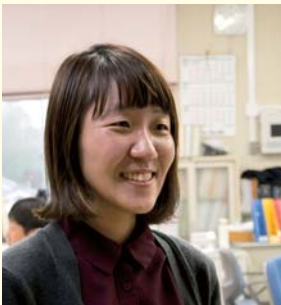
○ 小さい頃、家族に連れられて初めて見に行ったときは、大きさにびっくりしました。トトロに出てくるような木で存在感がありますね。



## ● 宇宙基地のある町をもっと知ってほしい

■ 総務課 篠原 尚子さん (27歳・垂水市出身)

私の所属する「行政係」では職員の福利厚生や給与、採用、研修、健康管理等といった、役場職員のサポートを主に行っています。総



務課は代表電話の窓口でもあるため、電話対応をする機会も多いです。

課の性質もあるかと思いますが、人当たりのよい職員が多い印象です。

## ● すべての年代の人が活躍できるような町に

■ 総務課 曾木 雅さん (24歳・肝付町出身)

財政係で各課の伝票確認や予算の管理など役場の「お財布」担当です。たまに、防災無線のお知らせも担当しています。



行事などがあれば、係に関係なく全体で協力するようなまとまりのある課だと思います。